

沖縄労働局発表
令和3年1月15日(金)

担当	労働基準部 健康安全課 課長 並里 智浩 主任産業安全専門官 梅澤 栄 電話：098 (868) 4402
----	--

移動式クレーン等に係る労働災害防止対策の徹底に係る要請を実施しました

沖縄県内における令和2年中の移動式クレーン転倒災害は6件(全て「積載型小型移動式クレーン(つり上げ荷重5トン未満車)」、ジブ(アーム)の折損等も加えると10件発生しており、さらに移動式クレーンを起因物とする死亡や休業4日以上の被災者を伴う災害は平成27年以降、毎年10件以上発生している状況です。

沖縄労働局(局長 福味 恵)は、今般、災害特徴及び対策の要点等を取りまとめた資料を作成し、移動式クレーンや建設重機のクレーン機能に係る労働災害防止のため、各種団体に向けて別紙のとおり法令順守・対策の徹底を要請しました。

- [添付資料] 移動式クレーン等に係る労働災害防止対策の徹底について(要請/PDF)
移動式クレーンに係る労働災害防止対策のために(リーフレット/PDF)
※リーフレットのグラフ等(加工用/PPTX)
沖縄県内の移動式クレーン等災害事例(リーフレット/PDF)
※リーフレットのグラフ等(加工用/DOCX)